

核燃料サイクル開発機構 第10回オープンセミナー ～ 私達の技術を新製品や新技術の開発にお役立てください～

日時 / 会場:

敦賀市 平成18年12月13日(水) 15:00～16:30/敦賀商工会議所 2F 会議室

福井市 平成18年12月14日(木) 14:30～16:00/福井商工会議所 2F 会議室D

<セミナー内容>

・高温環境下での電磁超音波検査技術

近年、軽水炉ではプラントの高経年化対策、高速増殖炉では、高温環境下での「検査」が求められており、技術開発が現在も行われています。

その中でも、高温環境下において容器や配管などの金属の「減肉」や「きず」の検出が可能な超音波センサを用いた検査技術について紹介しました。

・二酸化炭素で金属を捕まえることができるか～超臨界流体抽出法の挑戦～

二酸化炭素や水の超臨界流体は環境に優しいグリーンな溶媒として、様々な物質の抽出、分解、合成などで広く利用されています。

開発対象も食品から医薬、有害物質など様々です。

今回は世界における最近の超臨界流体研究のトレンドを簡単に紹介しながら、特に金属の分離への超臨界流体抽出法の適用の可能性について紹介しました。超臨界流体抽出法は重金属で汚染した環境土壌の修復や、触媒などからの有用金属の回収などのニーズに応えることのできる方法として、注目を集めています。



第10回オープンセミナー

日時／会場：敦賀市 平成18年12月13日(水) 15:00～16:30
敦賀商工会議所 2階 会議室
福井市 平成18年12月14日(木) 14:30～16:00
福井商工会議所 2階 会議室D

独立行政法人 日本原子力研究開発機構は、研究開発を通して創出した新技術を地域企業の皆様方に技術移転する活動を進めております。

この取り組みの一環として、県内地区を対象として、研究開発成果を紹介するオープンセミナーを開催致します。

皆様方のご来場を心よりお待ちしております。

セミナー内容

・高温環境下での電磁超音波検査技術

近年、軽水炉ではプラントの高経年化対策、高速増殖炉では高温環境下での「検査」が求められており、技術開発が現在も行われています。その中でも、高温環境下において容器や配管などの金属の「減肉」や「きず」の検出が可能な超音波センサを用いた検査技術について紹介します。

・二酸化炭素で金属を捕まえることができるか ～超臨界流体抽出法の挑戦～

二酸化炭素や水の超臨界流体は環境に優しいグリーンな溶媒として、様々な物質の抽出、分解、合成などで広く利用されています。開発対象も食品から医薬、有害物質など様々です。今回は世界における最近の超臨界流体研究のトレンドを簡単に紹介しながら、特に金属の分離への超臨界流体抽出法の適用の可能性について紹介します。

超臨界流体抽出法は重金属で汚染した環境土壌の修復や、触媒などからの有用金属の回収などのニーズに応えることのできる方法として、注目を集めています。

≫≫ 敦賀市 ≪≪

会場：敦賀商工会議所 2F 会議室

敦賀市神楽町 2-1-4

電話：0770-22-2611

≫≫ 福井市 ≪≪

会場：福井商工会議所 2F 会議室D

福井市西木田 2-8-1

電話：0776-33-8287

お問い合わせは…

(独) 日本原子力研究開発機構 敦賀本部

経営企画部 技術展開推進グループ

〒914-8585 福井県敦賀市木崎65-20

TEL: 0770-21-5033

FAX: 0770-25-5782

URL: <http://www.jaea.go.jp/04/turuga/jturuga.html>

